

桑高祭小史

いよいよ今週は桑高祭です。桑高祭は、F(文化系)クラブ活動の一年間の活動の成果の発表の場であり、ホームルームの友情と団結を示す時であり、そして生徒自治会のその〈自治〉の力を発揮する時です。」(元学校長前橋譲一、『桑高祭 1978』より)今号は、桑高祭の歴史を少し調べてみました。

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| 1949(昭24) | 文化祭実施(2日間) |
| 1951(昭26) | 文化クラブ巡回発表会(10月~11月) |
| 1953(昭28) | 桑高五周年記念総合文化祭(演劇・音楽・英語・ダンス) |
| 1954(昭29) | 最初の生徒会主催の文化祭となる |
| 1958(昭33) | 11月4・5日に文化祭 |
| 1959(昭34) | 伊勢湾台風のため文化祭中止 |
| 1962(昭37) | クラス別全員が参加する「皆で歌おう会」を導入 |
| 1964(昭39) | 食物部による初めての喫茶室 |
| 1970(昭45) | 日程が3日間となる |
| 1972(昭47) | 「歌おう会」をやめてクラスの自由発表となる |
| 1973(昭48) | 文化祭から「桑高祭」に名称を変更 |
| 1975(昭50) | 飲食のクラス発表を解禁 |
| 1976(昭51) | 休日を一般公開日にした開催始まる 桑高祭にテーマを導入 |
| 1994(平6) | 3日間から2日間の日程となる |

桑高祭の始まりは、「桑名高校沿革史」によれば桑名高校が発足した翌年の1949(昭和24)年11月13・14日に行われた文化祭です。残念ながら、この時の文化祭の内容は不明です。その後、上記年表のように文化祭の日程や行事内容などは、いろいろ変わっていきます。市民ホールを使用し、一般公開日を設けた現在のような桑高祭になったのは、1970年代に入ってからです。

本校資料室に保存されている桑高祭パンフなどから、かつて実施されていた行事内容や展示発表がわかります。「映画会」(例1973は黒澤明監督の「赤ひげ」)、「レコードコンサート」、「講演会」(例1981作家早乙女勝元)、「後夜祭」などがありました。さらに、現在では想像もできないぐらいですが、体育館ステージで各クラスが自由曲を合唱する「皆で歌おう会」(1970年は各学年全14クラス参加)、体育館で全員参加の「全校合唱」(例1982は「マイ ウェイ」)、「クラス映画」(例1980年は「桑高映画祭'80」として10クラスが参加するコンテスト実施)などもありました。また、展示・発表には多くのクラブが参加していました。休・廃部になり、現在知られていないクラブもありますが、国語・英語・美術・演劇・化学・合唱・華道・競技歌留多・郷土史研究・茶道・写真・将棋・食物・新聞・吹奏楽・生物・地学・点訳・バトン・被服・物理・園芸・経済調査・山岳・歴史研究・珠算・放送部・応援団・家庭クラブ・英文・カナ・和文タイプ・ありんこ・オカリナなどです。1979年の桑高祭では、27のクラブが展示・発表に参加しています。

桑高百年

(4)

2007/9/10

題字：教諭 荒木元浩
発行：総務部記念誌係



1953年桑高文化祭 ダンス部? (於 益生小学校講堂)



1978~84年の『桑高祭』パンフレット